

オンライン手続プラットフォーム導入事業に係る公募型プロポーザル評価基準

書面審査

前提要件	
構築実績	他の自治体等で同様の構築実績があるか
導入経費	金額の最も低いものを満点とし、相対評価とする。
保守経費	金額の最も低いものを満点とし、相対評価とする。
非機能要件	非機能要件に記載した各要件を満たしているか
機能要件（必須項目）	別紙のとおり
機能要件（加点項目）	別紙のとおり

プレゼンテーション審査

プレゼンテーション	
ビジョン	<p>提案内容が、市が目指すビジョンに沿っているか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市の課題を適切にとらえているか ・単なる申請、通知のためのプラットフォームになっていないか ・市が目指す「オンライン市役所」の思想を理解しているか
拡張性	<p>ビジョン達成に向けた拡張性を備えているか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来的にシステムへの実装を目指す機能を理解しているか ・将来的に市の業務として発生しうるサービスを想定しているか ・これらへの対応を意識したシステムとなっているか
市民の利便性	<p>市民の利便性向上に資するシステムとなっているか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民による操作は全体的に容易となっているか ・必要な手続きを容易に検索できるシステムとなっているか ・複数手続きの同時申請など、市民の省力化の機能は十分か ・関連手続きの提示など、申請もれに配慮されているか
職員の利便性	<p>職員の利便性向上に資するシステムとなっているか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員による操作は全体的に容易となっているか ・市民からの申請を容易に確認、処理できるか ・申請フォームの作成等は容易か
計画性	<p>実装までのスケジュールは適切か</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実装までの工程は明確か ・市の原課が行う確認作業等の時期や内容は明確か
実施体制	<p>実装のための体制は適切か</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務実施における責任者は明確か ・十分な技量を持った人員を確保しているか ・人員の数は十分か
サポート体制	<p>研修、マニュアル整備、問い合わせ窓口等の体制は適切か</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員が自主的に操作を習得できる工夫が提示されているか ・稼働後の職員による自走が意識されているか
プレゼンテーション	<p>説明、質疑等が的確でわかりやすいか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明は要点をとらえ、抜け漏れなく行われているか ・質問への回答は明確か